

ポスター発表の導入について（ご案内）

日本マンガ学会

開催経緯

昨年の日本マンガ学会第10回大会において、若手研究者ネットワーク部会YARNと理事会は、ポスター発表を試験的に導入しました。その結果、非常に好評でしたので、次の第11回大会より口頭発表に加えてポスター発表を個別発表として正式に導入することにいたしました。これまで日本マンガ学会の大会では口頭発表による研究発表が行われてきましたが、ポスター発表の導入によって大会における発表形態の多様化、研究発表の活性化が期待できます。会員の皆様には、従来の口頭発表に加えて、ポスター発表にも奮ってご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

※今回より個別発表の際は口頭発表かポスター発表か希望する発表形態を選んでいただくことになります。

ポスター発表とは

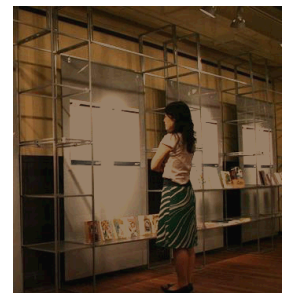
ポスター発表とは会場に用意されたパネルに資料（A0サイズのポスター、PowerPointで作成したスライドをA4用紙に印刷したもの15枚程度、など）を貼付することで報告を行う発表形式のことです。口頭発表と異なり、ポスター発表では、関心をもってくれた見学者に対して時間をかけて説明や議論を行うことが可能です。※当然ながらポスター発表も口頭発表と同様に学会発表としての水準に達していることが求められます。

発表概要（学会当日の流れ）

大会1日目である7月2日（土）の午後1時からが個別発表（ポスター発表と口頭発表）の時間となる予定です。ポスターは、朝の受付開始後から掲示が可能です。2日目の昼の時間帯にも、1時間程度ポスター発表の在籍発表時間を設ける予定ですので、その間、発表者は自分のポスターの前で待機し、見学者対応（説明、質疑応答）を行うようにして下さい。それ以外の時間でも、大会開催時間中なら、いつでも見学者に対して説明をすることが可能です。大会終了後、ポスターは各自で回収し、持ち帰って下さい。

ポスター貼付要領

会場にポスターを貼り付けるための展示パネルを用意いたします（右の写真参照）。展示パネルの資料貼付可能範囲は、およそ高さ160cm、幅120cmです。ポスター発表に際しては、上記サイズの範囲内で自由に資料を貼付していただいて結構です。簡潔で見やすい掲示を心がけて下さい。掲示位置など詳細は当日ご案内いたします。



使用可能機器等

発表者は、上記パネル1枚が使用可能です。また、パネルの下部に配布資料を置くことも可能です。資料を貼り付けるための両面テープ等を用意する予定ですが、可能な限り掲示用の備品等は各自でご持参下さい。

配布物等

各自の発表スペース内において、レジュメや資料、名刺等を配布することも可能です。この場合、配布資料は各自でご用意下さい。

○申込要領

1. 申込

個別発表を希望する方は、①氏名、②所属、③希望する発表形態（口頭orポスター）、④発表原稿（原稿作成用テンプレートを参照）を4月1日（金）24時までに電子メール・郵送にて事務局（mangagakai@gmail.com）宛に送って下さい。その際、必ず件名（メールのタイトル）を「個別発表申込 ○○○○（○の部分に氏名を記入）」として下さい。発表原稿を受領したら返信メールをお送りしますので必ず確認して下さい。発表原稿の提出をもって申込の完了となります。発表原稿が提出されない場合（あるいは、提出されても基準に満たない場合）、申込は無効になりますので、ご注意下さい。

2. 採択通知

4月上旬にポスター発表の採択結果をメールで通知いたします。

※採択後、分量や書式を修正していただくことがあります。あらかじめご了承下さい。

3. 当日の発表（質疑応答への参加）

ポスター発表は、大会1日目の午後、および、2日目の昼に行く予定です。当該時間は原則としてポスターの前で発表（説明や質疑応答）して下さい。ポスターは当日までに各自ご準備下さい。

※発表原稿の提出と当日の発表（質疑応答への参加）の両方をもって発表要件を満たしたことになりますので、積極的に質疑応答に参加して下さい。

○発表原稿とポスターについて

発表原稿については、用紙サイズ・書式等を設定済みの「原稿作成用テンプレート」（MicrosoftのWord形式ファイル／口頭発表・ポスター発表共通）を学会のホームページ（<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsscc/>）からダウンロードできます。

ポスターについては、展示パネルのポスター掲示可能範囲（縦 160cm×横 120cm 程度）に収まれば、基本的に自由です。他学会のポスター発表を参考にしつつも、日本マンガ学会ならではのユニークなポスター発表をお待ちしております。

お問合わせ先

ご不明な点は、メールで事務局までお問い合わせ下さい。